

令和6年度上半期の危機対応円滑化業務の実施状況

主務大臣が認定する内外の金融秩序の混乱、大規模災害等の危機発生時において、株式会社日本政策金融公庫（以下「公庫」という。）は、指定金融機関（日本政策投資銀行及び商工組合中央金庫をいう。以下同じ。）に対して危機対応円滑化業務を実施しております。

令和6年度上半期（令和6年4月～令和6年9月）の実績は以下のとおりです。

（単位：億円）

	令和6年度上半期
ツーステップ・ローン	—
日本政策投資銀行向け	—
商工組合中央金庫向け	—
損害担保	—
日本政策投資銀行向け	—
商工組合中央金庫向け	—
利子補給	5 3
日本政策投資銀行向け	1 1
商工組合中央金庫向け	4 2

（注1）ツーステップ・ローンの実績は、公庫が令和6年4月1日から令和6年9月末までに指定金融機関へ貸付実行した貸付金額。なお、令和6年9月末残高は2兆9,358億円（日本政策投資銀行1兆9,053億円、商工組合中央金庫1兆305億円）です。

（注2）損害担保の実績は、指定金融機関が令和6年4月1日から令和6年9月末までに損害担保付き貸付け等を行ったもので、公庫が令和6年11月10日までに補償応諾した引受金額。なお、令和6年9月末損害担保引受残高（指定金融機関からの報告ベース）は1兆7,571億円（日本政策投資銀行1,207億円、商工組合中央金庫1兆6,364億円）です。

（注3）利子補給の実績は、指定金融機関が令和6年3月末までに行った貸付け等を対象に、公庫が指定金融機関に交付した利子補給金額。

（参考）令和6年度上半期において、損害担保付きの貸付け等について、公庫が指定金融機関に対して支払った補償金は94億円（日本政策投資銀行6億円、商工組合中央金庫88億円）。また、補償金の支払後、回収があった場合に、指定金融機関が公庫に対して納付した金額は8億円（商工組合中央金庫8億円）。